

しまむう新一 講員の ウイークリーダイアリー

A black and white portrait of James A. Baker III, an older man with glasses, wearing a suit and tie.

日本共産党市議会議員
しまむら新一事務所
事務所／〒270-0021
松戸市小金原 4-11-29
☎047-309-2651
FAX047-309-2652
松戸・鎌ヶ谷地区委員会
事務所／〒270-2252
松戸市千駄堀 1810-2

”不適切保育問題” ”学童過大学級問題” から 「子どもの最善の利益」を考える

-6月補正で不適切保育改善の対策費・放課後児童健全育成事業を予算計上-



今日は天
気がよくて
よかったです
ね！

市議会6月定例会に保育関係の補正予算として以下の事業が提案されています
△不適切な保育の防止及び質の向上を図る事業

- ①施設管理者の資質向上のための外部研修費補助事業（対象施設 177 施設）
120 万円

②幼保連携型こども園の施設長等の資格取得補助事業（対象施設 8 カ所のみ）
32 万 5 千円

③保育施設の施設長を対象とした研修事業
(年3回、対象施設 194 施設) 16 万円

④小規模保育施設のあり方検討会設置事業
(構成委員4名) 報償費 10 万 2 千円

◇放課後児童健全育成事業 1041 万 8 千円
(寒風台放課後児童クラブ分室の費用)

（構成委員4名） 報償費 10万2千円
◇放課後児童健全育成事業 1041万8千円
（塞岡台放課後児童クラブ分室の費用）

ということです。子どもの最善の利益は、預けやすさ、待機児童ゼロなど大人の都合を優先させることとは異なる、別次元の理

ポイントは イコールではない
限られた予算の中で 子どもの
打ち出す最善の保育施策 ≠ 最善の利益

念です。その理念は、日本政府が 1994 年に批准した「子どもの権利条約」にある、①差別されないこと、②命を守られ成長できること、③子どもにとって一番良いことは何かを考えること、④意見を表明し参加できることの 4 つの原則の中心的な理念であることをまず、理解することが重要です。

すべての子どもたちが守られ成長ができる保育環境が「子どもの最善の利益」と考えれば、園庭がなく、遊ぶ場所まで危険性がある道を通り、毎日連れていかなければ園の子どもたちの外遊びが保障できない状態は、「子どもの最善の利益」とはかけ離れています。

ましてや子どもたちを0～2歳と3歳～5歳に分けてしまうことは子どもたちが潜在的に持っている異年齢の教育力を生かしきれません。子どもは子どものなかでこそ育つという大事な理念が抜け落ちています。

そもそも「不適切保育」の問題は、研修や修養は絶対条件とは言え、個人の資質の問題に矮小化するだけでは改善しません。「ながら保育」と言われるように背景には慢性的な人手不足と過密労働があります。他国に比べ、配置基準の改善が圧倒的に遅れている日本の現状を変えて

保育士の配置基準(保育士1人で見られる子どもの人数)

日本	米	英國	フランス	ドイツ
●	ニューヨーク州	米	三色旗	ザクセン州
1児	3人	4人	歩けない子	
歳	6人	(1歳半以降は5人)	3人	5人歩ける
歳	6人		4人	子8人
歳	20人	7人		
歳	30人	8人	13人	15人
歳	30人	9人		13人



いかない限り抜本的な解決は望めません。問題の本質は、すでに現場の努力や創意工夫を超えたところにあります。

すし詰め状態の過大学級解消を！

寒風台小の学童は、当初、学校敷地内に分室建設を検討。しかし、寒風台小の校庭は建設時から狭いことを承知で進められた経過もあり、今回、学校の敷地外へ分室をつくることになりました。

宇津野議員は、分室にも主任支援員を配置するようにすれば、厚労省省令が示している1学童単位「概ね40人以下に指導員を2名以上配置、うち1人は有資格者の支援員」に近づき、松戸市がこれまでこだわってきた1小学校1学童が改善されるきっかけになり、過大化解消にもつながるので期待していると指摘。

この学童の過大学級化も、フルタイムで働く保護者が増えたことや保育所・園の待機児童解消が優先されてきたことなどが原因。いま、社会問題になっています。6月21日のNHKクローズアップ現代でもこの問題が取り上げられ、先進的な事業として、千葉市の「アフタースクール事業」を紹介。子どもの意見を聞きとる事業のあり方として注目すべき取り組みです。

この学童問題でも子どもの最善の利益を考えれば、進むべき道は明らかです。

「地域猫の活動」で、猫好きの方も苦手な方も、動物とも共生するまちづくりを！

—松戸市が「松戸市飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費用補助金交付手続きのご案内」を発行しています—
お互いに困っている！

猫に関するお困りごとの担当課は環境部環境保全課（☎366-7336）です。

「わが家の庭で猫が糞尿して困っている」「わが家の庭で子猫が生まれて困っている」

「最近、近所で猫が増えている」

「誰かがエサをあげたままにするので、カラスが来る」

などの相談が環境保全課には寄せられています。

相談の対象の猫が飼い猫なのか、飼い主のいない猫なのか特定することはかなり困難です。飼い猫であっても不妊去勢手術を済ませていない場合、家から外へ自由に出られると、繁殖の可能性が非常に高くなるだけでなく、外で糞尿するため周囲に迷惑がかかります。

屋内飼育を徹底することは、飼い猫のストレスにはならないと言われています。それどころか、感染症の予防や不意な事故に遭遇することなく、安全に過ごすことができます。また、近隣の猫が苦手な方や、猫アレルギーの方への配慮にもなります。

ところで飼い主のいない猫が増えている原因はなんでしょうか？

*飼い主に捨てられた。

*野外に出ている猫の出産。

*飼い主のいない猫による出産。

実は右上の表のように猫が苦手・好きに関わらず、お互いに困っています。お互いに向き合わないままだと、人間関係のトラブルが生じてしまいます。



猫が苦手 (迷惑している)	回避やその方法に悩み、ストレスがたまる。
猫が好き (飼い猫以外含)	お世話をしていると周囲から冷たい目に。

猫が苦手 (迷惑している)	徘徊する猫がいなくなればいいのに。
猫が好き (飼い猫以外含)	飼い主のいない不幸な猫が居なくなればいいのに。

飼い主になる前に伝えておきたいこと！

- ◆守るべきマナーとルールがあります。
飼育放棄は犯罪になります。
- ◆予定のない繁殖を防ぐためには不妊手術は絶対に必要です。
- ◆犬は飼い始めたときに、市町村へ登録することが決められています。犬を扱うブリーダー等にはマイクロチップを装着することも義務づけられました。災害時迷子になった犬を探すためでもあります。しかし、猫にはそうした登録義務の法律はありません。連絡先や飼い主の名前などを明記した首輪と一緒につけましょう。
- ◆屋内飼育は安心・安全な飼育方法です。

猫に関するトラブルには共通点があると環境保全課は分析。その一つが近隣住民とのコミュニケーション不足が要因のひとつになっているケースが多いといいます。

そこで松戸市では「地域猫活動」を推奨しています。「地域猫活動」とは、「地域に住み慣れた飼い主のない猫に不妊去勢手術をすることで増やさずに少しずつ減らしていく、その猫が一代限りの命を全うするまで、お世話をしていく活動」のことです。

この活動は一人で続けることは大変難しく、やり方を間違えてしまうと、新たなトラブルの原因にもなってしまいます。この活動は猫が好きだから行うものではありません。皆さんが暮らしている地域の衛生環境の向上を目的としています。

そこで、地域のみなさんの協力が必要であり、できる範囲できることから始めていただきたいと市はアピールしています。

大切なことは近隣住民間の意思疎通です。猫が苦手な人や猫に無関心な人を合わせると全体の7~8割と言われています。ですから、突然「地域猫活動」の話をしても、なかなか理解されないことが現実です。猫のことはもちろんですが、地域の行事や町会などに参加しながら、色々な話をしてみることから始めてみましょう。

不妊去勢手術をした猫は、耳が「V字」にカットされているので、見た目で判断することができるニャン！



【松戸市としての地域猫活動】

○飼い主のない猫の不妊・去勢手術費補助金

*オスの手術1件当たり 5,000円

*メスの手術1件当たり 9,000円

*妊娠中のメスの手術1件当たり 1万円

上記、いずれも限度額です。一人につき手術 10 件まで。

○松戸市地域活動バッジの貸与

市では活動中の方に「バッジ」を貸与しています。

○パートナー講座（出前）

出前講座は市が行っている事業や業務を市民の皆様にお話し、理解と関心を深めていただくために行っています。

松戸市では、不妊・去勢手術費補助金を利用して件数の直近3年間は 2020 年度：220 件、2021 年度：183 件、2022 年度：201 件です。猫に関する相談件数は増加傾向にあり、多くの方が問題を抱えています。松戸市では、猫と人がやさしく共生できる街となることを願っています。お問い合わせは、環境部環境保全課・環境衛生係に ☎ 366-7336 / FAX 366-1325 mckanhozen@city.matsudo.chiba.jp